

2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社 TRUCK-ONE 上場取引所 福
コード番号 3047 URL <https://www.truck-one.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 真崎 高利 TEL 0833-44-1100
定時株主総会開催予定日 2026年3月19日 配当支払開始予定日 2026年3月23日
有価証券報告書提出予定日 2026年3月18日¹
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年12月期	百万円 7,974	% 21.8	百万円 559	% 85.5	百万円 563	% 80.3	百万円 366	% 52.5
2024年12月期	6,546	1.7	301	65.2	312	59.0	240	99.9

(注) 包括利益 2025年12月期 378百万円 (52.1%) 2024年12月期 248百万円 (93.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年12月期	円 銭 152.98	円 銭 —	% 26.7	% 8.8	% 7.0
2024年12月期	円 銭 100.34	円 銭 —	% 22.2	% 5.0	% 4.6

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 一千万円 2024年12月期 一千万円

(2) 連結財政狀態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年12月期	百万円 6,502	百万円 1,550	% 23.8	円 銭 646.19
2024年12月期	6,324	1,196	18.9	498.57

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,550百万円 2024年12月期 1,196百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年12月期	百万円 216	百万円 △276	百万円 177	百万円 703
2024年12月期	484	△145	△245	585

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年12月期	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	百万円	%	%
—	—	3.00	—	6.00	9.00	21	9.0	2.0
2025年12月期	—	4.00	—	7.00	11.00	26	7.2	1.9
2026年12月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00		12.0	

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円 7,200	% △9.7	百万円 320	% △42.8	百万円 330	% △41.4	百万円 220	% △40.1	円 銭 91.71	

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期	2,552,000株	2024年12月期	2,552,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期	153,100株	2024年12月期	153,100株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	2,398,900株	2024年12月期	2,398,900株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	6,707	19.3	479	60.0	514	54.4	339	33.6
2024年12月期	5,620	8.7	299	72.3	333	73.4	254	55.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
		円 銭	円 銭
2025年12月期	141.71	—	—
2024年12月期	106.05	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年12月期	6,101		1,510		24.8		629.72	
2024年12月期	5,958		1,189		20.0		495.70	

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,510百万円 2024年12月期 1,189百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調にあったものの、資源価格や物価が引き続き高止まりとなりました。加えて、アメリカの関税政策や中東地域での地政学的リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、国内販売を中心として販売台数が増加したことに加え、新車価格の上昇を背景とした中古車市場の価格上昇により増収増益となりました。運送関連事業につきましては、燃料価格及び人件費の高騰を一部価格転嫁できしたことや、採算性の向上に取り組んだことにより増収増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績としては、売上高7,974,063千円（前期比21.8%増）、営業利益559,799千円（前期比85.5%増）、経常利益563,555千円（前期比80.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益366,976千円（前期比52.5%増）の全てにおいて過去最高を更新いたしました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

① 商用車関連事業

海外販売においては、新規取引先への販売が進展したことにより、販売台数は前年を上回りました。国内販売においては、小型車両の販売が堅調に推移し、加えて車両価格の上昇もあり、商用車関連事業の売上高は7,125,472千円（前期比23.4%増）、セグメント利益は467,132千円（前期比72.0%増）となりました。

② 運送関連事業

燃料価格及び人件費の高騰を一部価格転嫁できしたことや、採算性の向上に取り組んだことにより、売上高は848,590千円（前期比9.7%増）、セグメント利益は84,213千円（前期比246.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

当連結会計年度末の資産合計は6,502,140千円となり、前連結会計年度末に比べ177,513千円の増加となりました。このうち流動資産は125,338千円増加して4,421,891千円となりました。主な要因は現金及び預金が118,232千円増加したことによるものです。また固定資産は52,175千円増加して2,080,249千円となりました。主な要因は土地が87,045千円、建物及び構築物が21,751千円増加し、機械装置及び運搬具が62,888千円減少したことによるものです。

(負債の状況)

負債合計は4,952,005千円となり、前連結会計年度末に比べ176,600千円の減少となりました。このうち流動負債は215,020千円減少して4,401,871千円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が353,574千円、1年内返済予定の長期借入金が89,992千円減少し、短期借入金が270,000千円増加したことによるものです。また固定負債は38,420千円増加して550,134千円となりました。主な要因は長期借入金が69,790千円増加し、リース債務が30,231千円減少したことによるものです。

(純資産の状況)

純資産合計は1,550,134千円となり、前連結会計年度末に比べ354,114千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が342,987千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ118,230千円増加し、703,567千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度では、営業活動により増加した資金は216,751千円（前年同期は484,016千円の資金増加）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益553,555千円の計上、減価償却費324,395千円の計上による資金の増加及び仕入債務353,857千円の減少による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度では、投資活動により減少した資金は276,470千円（前年同期は145,181千円の資金減少）となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出284,047千円による資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度では、財務活動により増加した資金は177,948千円（前年同期は245,786千円の資金減少）となりました。主な要因は、短期借入金の純増加額270,000千円による資金の増加であります。

(4) 今後の見通し

当社は、多種多様な車両の在庫を取り揃えていますが、新車の登録数の減少やメーカーの在庫調整による中古車市場全体の車両の取扱量が遞減した場合には、良質な中古車両を確保することが難しくなり、販売機会を損なうおそれがあります。このような状況に対応していくために、リース・レンタル事業に注力し、リースアップ・レンタアップ車両を数多く中古車市場へ送り出して販売機会の増加を図ってまいります。

また、国内の人口減少による物流業界の縮小も考えられます。人口減少による労働力不足は貨物輸送量の減少に繋がり、当社の事業用車両の販売事業や子会社の運送関連事業にも大きな影響を与えます。しかし、日本の市場の縮小が進むいっぽうで、海外の市場にはまだまだビジネスチャンスがあると考えております。子会社のSUN AUTO株式会社の持つ海外への販売網と当社の強みである輸出用車両の仕入れをプラスすることで、シナジーを発揮することができ期待でき、各国の規制や商習慣に対応するノウハウなどを得ることが可能となっております。今後も、従来の国内市場に加え、海外への輸出に関しても力を入れていく方針であります。

このような状況を踏まえ、次期の当社グループの業績見通しにつきましては、売上高7,200,000千円、営業利益320,000千円、経常利益330,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益220,000千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在のところ国内を中心として事業を展開しているため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の当社グループを取り巻く事業環境の変化や国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	605, 363	723, 595
受取手形、売掛金及び契約資産	284, 597	273, 613
商品及び製品	3, 349, 778	3, 357, 204
原材料及び貯蔵品	23, 592	37, 693
その他	34, 865	31, 169
貸倒引当金	△1, 644	△1, 384
流動資産合計	4, 296, 553	4, 421, 891
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産	992, 817	1, 099, 845
減価償却累計額	△516, 770	△626, 068
賃貸用資産（純額）	476, 047	473, 777
建物及び構築物	436, 183	475, 084
減価償却累計額	△220, 270	△237, 419
建物及び構築物（純額）	215, 913	237, 664
機械装置及び運搬具	1, 085, 958	1, 033, 500
減価償却累計額	△859, 233	△869, 662
機械装置及び運搬具（純額）	226, 725	163, 837
土地	969, 742	1, 056, 787
建設仮勘定	4, 112	-
その他	43, 506	42, 920
減価償却累計額	△35, 507	△33, 983
その他（純額）	7, 998	8, 937
有形固定資産合計	1, 900, 539	1, 941, 003
無形固定資産		
その他	10, 110	7, 519
無形固定資産合計	10, 110	7, 519
投資その他の資産		
投資有価証券	58, 949	76, 384
敷金及び保証金	23, 201	23, 232
繰延税金資産	2, 750	1, 577
その他	32, 521	30, 530
投資その他の資産合計	117, 423	131, 725
固定資産合計	2, 028, 073	2, 080, 249
資産合計	6, 324, 626	6, 502, 140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	1,416,506	1,062,932
短期借入金	2,680,000	2,950,000
1年内返済予定の長期借入金	117,700	27,708
リース債務	47,884	30,231
未払金	178,444	131,784
未払法人税等	99,305	115,417
賞与引当金	990	1,202
その他	76,060	82,594
流动負債合計	4,616,891	4,401,871
固定負債		
社債	250,000	250,000
长期借入金	129,601	199,391
リース債務	63,408	33,176
繰延税金負債	38,332	46,131
退職給付に係る負債	30,072	21,135
その他	300	300
固定負債合計	511,714	550,134
負債合計	5,128,606	4,952,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	1,049,608	1,392,596
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	1,177,807	1,520,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,212	29,339
その他の包括利益累計額合計	18,212	29,339
純資産合計	1,196,020	1,550,134
負債純資産合計	6,324,626	6,502,140

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,546,115	7,974,063
売上原価	5,605,931	6,718,837
売上総利益	940,184	1,255,225
販売費及び一般管理費		
発送運賃	25,838	31,574
広告宣伝費	20,846	20,741
貸倒引当金繰入額	274	375
役員報酬	69,570	73,845
給料及び手当	160,116	172,565
賞与	44,876	48,630
賞与引当金繰入額	172	213
退職給付費用	7,060	8,281
福利厚生費	45,225	49,560
旅費及び交通費	22,660	19,609
通信費	8,405	10,028
減価償却費	27,429	31,880
租税公課	12,440	14,371
賃借料	50,671	49,960
支払手数料	23,860	20,874
支払報酬	22,689	22,529
その他	96,267	120,381
販売費及び一般管理費合計	638,406	695,426
営業利益	301,777	559,799
営業外収益		
受取利息	41	574
受取配当金	2,181	2,519
受取保険金	933	679
保険解約返戻金	1,656	2,994
補助金収入	3,124	1,136
会員権償還益	-	4,291
鉄板売却益	217	330
その他	15,768	9,567
営業外収益合計	23,922	22,093
営業外費用		
支払利息	11,288	17,761
その他	1,771	576
営業外費用合計	13,059	18,337
経常利益	312,640	563,555
特別利益		
受取補償金	57,811	-
特別利益合計	57,811	-
特別損失		
役員退職慰労金	-	10,000
特別損失合計	-	10,000
税金等調整前当期純利益	370,451	553,555
法人税、住民税及び事業税	136,927	183,913
法人税等調整額	△7,176	2,665
法人税等合計	129,751	186,579
当期純利益	240,700	366,976
親会社株主に帰属する当期純利益	240,700	366,976

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	240,700	366,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,892	11,126
その他の包括利益合計	<hr/> 7,892	<hr/> 11,126
包括利益	<hr/> 248,593	<hr/> 378,103
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	248,593	378,103
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	97,725	44,955	829,298	△14,481	957,498	10,319	10,319	967,817
当期変動額								
剩余金の配当			△20,390		△20,390			△20,390
親会社株主に帰属する当期純利益			240,700		240,700			240,700
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						7,892	7,892	7,892
当期変動額合計	-	-	220,309	-	220,309	7,892	7,892	228,202
当期末残高	97,725	44,955	1,049,608	△14,481	1,177,807	18,212	18,212	1,196,020

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	97,725	44,955	1,049,608	△14,481	1,177,807	18,212	18,212	1,196,020
当期変動額								
剩余金の配当			△23,989		△23,989			△23,989
親会社株主に帰属する当期純利益			366,976		366,976			366,976
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						11,126	11,126	11,126
当期変動額合計	-	-	342,987	-	342,987	11,126	11,126	354,114
当期末残高	97,725	44,955	1,392,596	△14,481	1,520,795	29,339	29,339	1,550,134

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	370,451	553,555
減価償却費	325,322	324,395
貸倒引当金の増減額（△は減少）	274	△260
賞与引当金の増減額（△は減少）	△62	212
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△9,347	△8,937
受取利息及び受取配当金	△2,222	△3,093
支払利息	11,288	17,761
ゴルフ会員権償還益	-	△4,291
固定資産除売却損益（△は益）	0	196
受取補償金	△57,811	-
売上債権の増減額（△は増加）	16,392	17,529
棚卸資産の増減額（△は増加）	△159,119	△139,282
未収入金の増減額（△は増加）	172	△563
仕入債務の増減額（△は減少）	△80,013	△353,857
未払金の増減額（△は減少）	2,595	3,941
未払費用の増減額（△は減少）	738	△78
未収消費税等の増減額（△は増加）	22,884	1,415
未払消費税等の増減額（△は減少）	71,303	△11,288
その他	2,358	2,892
小計	515,203	400,246
利息及び配当金の受取額	2,222	3,076
利息の支払額	△11,664	△18,769
補償金の受取額	57,811	-
法人税等の支払額	△79,557	△167,801
営業活動によるキャッシュ・フロー	484,016	216,751
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△2
投資有価証券の取得による支出	△1	△0
固定資産の取得による支出	△148,269	△284,047
貸付けによる支出	△523	-
貸付金の回収による収入	349	164
その他の支出	△1,931	△4,767
その他の収入	5,195	12,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,181	△276,470

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	80,000	270,000
長期借入れによる収入	-	100,000
長期借入金の返済による支出	△257,700	△120,202
リース債務の返済による支出	△47,782	△47,884
配当金の支払額	△20,303	△23,964
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,786	177,948
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	93,047	118,230
現金及び現金同等物の期首残高	492,289	585,337
現金及び現金同等物の期末残高	585,337	703,567

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっています。

当社グループは、サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業本部を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「商用車関連事業」及び「運送関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「商用車関連事業」は、事業用車両の販売・買取及びレンタル等を行っており、「運送関連事業」は、一般貨物の運送や車両の陸送等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額（注）1	連結財務諸表 計上額（注）2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	5,484,573	773,701	6,258,275	-	6,258,275
海外	287,839	-	287,839	-	287,839
顧客との契約から生じる収益	5,772,413	773,701	6,546,115	-	6,546,115
外部顧客への売上高	5,772,413	773,701	6,546,115	-	6,546,115
セグメント間の内部売上高 又は振替高	165,819	46,929	212,748	△212,748	-
計	5,938,233	820,630	6,758,863	△212,748	6,546,115
セグメント利益	271,661	24,278	295,940	5,836	301,777
セグメント資産	5,758,684	584,507	6,343,192	△18,565	6,324,626
他の項目					
減価償却費	220,097	109,515	329,613	△4,290	325,322
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	263,530	93,240	356,770	△5,515	351,254

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額5,836千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△18,565千円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額△4,290千円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△5,515千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額（注）1	連結財務諸表 計上額（注）2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	6,658,077	848,590	7,506,668	-	7,506,668
海外	467,394	-	467,394	-	467,394
顧客との契約から生じる収益	7,125,472	848,590	7,974,063	-	7,974,063
外部顧客への売上高	7,125,472	848,590	7,974,063	-	7,974,063
セグメント間の内部売上高 又は振替高	72,967	41,624	114,591	△114,591	-
計	7,198,439	890,214	8,088,654	△114,591	7,974,063
セグメント利益	467,132	84,213	551,345	8,453	559,799
セグメント資産	5,929,165	586,665	6,515,830	△13,689	6,502,140
その他の項目					
減価償却費	236,163	91,873	328,037	△3,641	324,395
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	419,902	10,308	430,210	△4,611	425,599

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額8,453千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△13,689千円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額△3,641千円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△4,611千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額 498円57銭	1株当たり純資産額 646円19銭
1株当たり当期純利益 100円34銭	1株当たり当期純利益 152円98銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 算定上の基礎

1 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	240,700	366,976
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	240,700	366,976
普通株式の期中平均株式数(株)	2,398,900	2,398,900

2 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,196,020	1,550,134
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,196,020	1,550,134
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	2,398,900	2,398,900

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。